

2024年 8月度 栃木県生協連 定例報告

1. 機関会議等

● 8月6日(火) 第2回 定例理事会

【議決事項】 第1号議案 2024年度、2025年度 県会議、県懇談会の委員推薦 専決承認の件
第2号議案 陪席確認(口頭)

【協議事項】

- (1) 総会の振返り(会場、所要時間、運営内容、議事録の件)
- (2) 会員報告交流(くらし安全安心課との意見交換会 会員報告参照)

【報告事項】

- (1) 「月度の定例報告」及び月次決算報告 6月度
 - ・カーボンニュートラル実現に向けたキックオフイベント案内
 - ・令和6年能登南道地震災害支援募金の状況
 - ・カレッジの計画
 - ・栃木県勤労者福祉協議会「教育費負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピールの団体賛同・個人署名のお願い」について
 - ・沖縄戦跡視察研修の参加状況(8月中旬締切)
- (2) 会員総代会状況について
- (3) 日本生活協同組合連合会中央地連報告

2. 行政関連

● 8月6日(火) 栃木県くらし安全安心課 行政推進室との意見交換会

くらし安全安心課から課長はじめ4名の方が参加し、県生協連の定例理事会メンバーと意見交換会を開催しました。くらし安全安心課からは「生協との連携・協力等について」と題し、消費者団体の中核としての役割を求めるとともに、地域とのつながりを活かした包括連携協定や災害時の実際の流れについて、また、健全な生協運営の為の生協検査に関する注意すべき点などについて報告がありました。県生協連からは、各会員の活動報告の他、県への消費者トラブルに関する質問や医療に関する要望などが上がり、活発な意見交換の場となりました。

● 8月7日(水) カーボンニュートラル実現会議

カーボンニュートラル実現に向けた、各分野(栃木県全体、産業、業務、交通、家庭、非エネルギー)のロードマップの進捗状況、ロードマップの進捗状況などをふまえた今後の方向性、2050年カーボンニュートラル実現に向けた新たな県民運動の展開について、意見・要望や質疑を行いました。また、生協の取り組みや課題を報告し、各界からも今の進捗状況や今後の取り組みなどについて報告がありました。

● 8月8日(木) 第19回 うつのみや食育フェア 第2回運営部会

食に関する知識の普及と体験の機会を提供することで、食育の重要性について啓発するため、10月6日(日)に宇都宮ライトキューブ、ライトヒルで開催されます。運営部会では、催事・広報・交通・警備の各計画と公募出展申込団体の審査結果について、質疑と要望を発信しました。商業施設や駅などを目的とした集客が見込めるため3万人(前年1.8万人)の来場を計画しております。

● 8月19日(月)とちぎカーボンニュートラル15アクション県民運動 キックオフイベント



「とちぎカーボンニュートラル15アクション県民運動」のキックオフイベント=19日午後、ライトキューブ宇都宮

県は19日、脱炭素を軸とする新たな県民運動の名称を「とちぎカーボンニュートラル15(いちご)アクション県民運動」と発表した。J R宇都宮駅東口のライトキューブ宇都宮で開催したキックオフイベントで披露した。

温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの2050年実現に向け、県はこれまで省エネなどを訴える「COOL CHOICE(クールチョイス)とちぎ県民運動」を展開してきた。

新運動では「自分が出している二酸化炭素の確認」「シェアリングサービスの選択」など15の取り組みを推進する。各取り組みをイメージしたピクトグラム(絵文字)も一新して周知し、県民の行動変容を促す。名称は公募し133件の応募があった。

イベントには約400人が来場した。福田富一知事はセレモニーで「脱炭素の行動は豊かな暮らしにもつながる。新たな運動を身近に感じて取り組んでほしい」と呼びかけた。

本県出身のお笑いコンビ「U字工事」も登場し、会場を盛り上げた。セレモニーの最後にはU字工事の掛け声に合わせて、会場全体で「15アクション、やってみっぺ」と氣勢を上げた。

(稲葉雄大)

脱炭素・新たな県民運動名称
「とちぎ15アクション」に
県が発表

● 8月23日(金)とちぎ食と農業アクションプロジェクト推進協議会

農業従事者の急激な減少に加え、国際情勢の不安定化や気候変動等、農業を取り巻く情勢が大きく変化する中、食と農業の持続性確保に向けた県民参加型運動を喚起するため、とちぎ食と農業アクションプロジェクト推進協議会が設置されました。栃木県の農業の現状や食と農業の持続性への関心についてのアンケート結果、県民参加型運動の方針や今後の取り組み等について共有し、意見交換や質疑を行いました。



食育や地産地消の推進について話し合った「とちぎの食と農業アクションプロジェクト推進協議会」の初会合=23日午後、県庁

3. 防災

● 8月2日(金)第3回 栃木県・矢板市総合防災訓練会議

第3回目の全体会議が矢板市スポーツ複合施設で開催されました。開催前の最終全体会議となるため、各参加団体から代表者以外にも実参加される多くの方が集まりました。本番当日の全体の流れや概要などについて確認を行い、説明後は各団体に分かれての打合せなど細かい確認を行いました。

4. その他

● 8月9日(金)栃木協同組合連絡会 事前打合せ

J A栃木中央会ビルで連絡会会員の事務局が集まり、9月2日(月)に予定している学習会の内容や、来年(2025年)国際協同組合年を迎えるに当たり、その意義や開催してほしいこと、当日の全体の流れなどについて確認を行いました。

ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 8月1日(木) 第3回 とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
 1. 学習会「有機フッ素化合物（PFAS）の規制状況：世界と日本」
講師：宇都宮大学名誉教授 宇田 靖 氏
 2. 7月26日開催 第1回学習会アンケートの結果について
 3. 第2回学習会の計画について
 4. 各団体からの活動報告、その他参考資料

栃木県生協連 2024年9月度、10月度の活動予定

2024年9月2日(月)

2024年9月度予定	
1日(日)	栃木県・矢板市総合防災訓練
2日(月)	栃木県協同組合連絡会 学習会
3日(火)	第3回とちぎ消費者ネットワーク幹事会
6日(金)	プラスチック資源循環推進協議会
9日(月)	第2回くらし部会
10日(火)	第2回常務理事会
12日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク 第2回学習会
17日(火)	消費者カレッジ（県立宇都宮中央高等学校） 子育てネットワーク
18日(水)	とちぎの元気な森づくり県民会議企画員会議
19日(木)	賀川記念プログラムセミナー 消費者カレッジ収録（宇都宮大学）
20日(金)	～21日(土) 日本生協連中央地連 県連活動交流会
24日(火)	日本生協連中央地連 県連活動推進会議 運営委員会
26日(木)	消費者カレッジ（那須看護専門学校）
28日(土)	ひきこもり VOICE STATION 全国キャラバンin栃木
30日(月)	くらし部会 学習会
2024年10月度予定	
1日(火)	MCA無線訓練
3日(水)	第4回 とちぎ食の安全ネットワーク世話員会
7日(月)	消費者カレッジ（県立宇都宮中央高等学校）
8日(火)	第3回 定例理事会
17日(木)	消費者カレッジ（作新学院大学/スポーツマネジメント・経営） 食品安全セミナー
21日(月)	地域生協部会
23日(水)	消費者カレッジ（作新学院大学/とちぎ学）
25日(金)	関東甲信越行政生協関係者連絡会
29日(火)	消費者カレッジ（県立小山北桜高等学校）